



牧村範康 議員

住民サービスの向上に向けて

～公共施設のネット予約システム構築を～

IT社会が加速度的に私たちの身近になってきている今、中央公民館や地区公民館、総合体育館の各ホール、会議室等の予約状況がネット上で確認でき予約できるシステムが必要ではないか。また、グラウンド、テニスコート、バーベキュー場など、利用するには予約が必要な様々な施設なども、複雑でアナログ的なシステムではなく、パソコンのみならず、スマートフォンなどのモバイル端末から、瞬時にその時のタイムリーな情報が入手でき目的が完結する事ができれば、より民間に近いデジタルサービスを提供できるのではないかと。また、住民の皆さんが求める目的別にHPから検索できるシステムが必要だと考えるがどうか。

町長

デジタル化が進んでいるのは事実だが、職員と住民が対面して接する点も重要な点であると考えます。ただ、道の駅オープン以来、ホームページへの要望も増してきており、改善していく必要がある。ネット予約に関しては、サーバーや管理の問題があり難しい。デジタルサービスは、利用者の利便性の向上のためHPの内容を一層充実させてい

くことからやっていきたい。

対面でアナログ的なシステムでは、職務の効率性は下がる。システム構築に関して、技術レベルに問題があるのか。

町長

職員の技術レベルに関しては、可能なレベルであると認識しているが、人員配置の問題はある。

要望

まずは、ネット予約状況が確認できる環境の構築。さらに、デジタル化に対応できる人材の採用を望む。

○利用希望の3ヶ月前から前日まで

- ステップ1 池田町役場産業課(0585-45-3111)へ利用希望日の予約状況を確認する。
- ステップ2 空きがあれば仮予約をする。
- ステップ3 産業課へ来庁していただくか、FAXで「利用許可申請書」を提出する。

- ・予約は、平日8時30分～17時30分のみ受け付けています。
- ・当日の利用申込はできません。

大津谷バーベキュー場の利用方法(ホームページより抜粋)

スクールゾーンゾーン

カラー舗装や

路面表示の活用を

スクールゾーンは、通学する子どもの安全を絶対優先させるという立場で、子どもの事故防止対策の重点地域である。

現在、池田町では通学路の指定はあるが、スクールゾーンの指定は無い。通行車両への注意を促す観点と交通事故や防犯上の観点から、行政のスクールゾーンに対する認識を問う。

町長

道路幅や通行規制の問題があるが、地域の皆さんと慎重にやっていく。また、スクールゾーンも重要だが、子どもたちに整然と歩かせる事も大切である。

通学時間帯で通行規制をかけること、地元の理解を得ることは難しいかもしれない。そこで幅が狭い道路は学校周辺のみラインを引いたり、文字による表示だけでも効果があると考えます。



路面表示とカラー舗装の例

町長

注意喚起という意味では表示は必要だと考える。警察、公安委員会とも協議して進めている。